DUOMAX M

両面ガラス144ハーフカットセルモジュール

144ハーフカットセル
単結晶モジュール

390-415W
出力範囲

20.5%
最大変換効率

0~+5W
出力許容公差

トリナ・ソーラーは、太陽光エネルギーのトータルソリューションの世界有数のプロバイダーです。1997年の創立以来100以上の国と地域に事業を展開しています。
当社は、太陽電池モジュール、蓄電システム、スマートＰＶシステムおよびスマートＯ＆Ｍの開発と共に、プロジェクト開発、資金調達、設計、施工、建設、Ｏ＆Ｍなどのための独自のシステム統合ソリューションをお客様に提供しています。2018年末までに、世界中で40 GW以上の太陽光発電モジュールを出荷し、2GWのソーラープロジェクトを世界中の送電網に接続しました。
トリナ・ソーラーは、2018年にエネルギーのIoT (モノのインターネット) ブランド ” Trina IoT ” を立ち上げ、この分野のグローバルリーダーになるべく全力で取り組んでいます。

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社
〒105 6121東京都港区浜松町2丁目4番1号
世界貿易センタービル21 F
www.trinasolar.com/jp

総合的な製品とシステム認証

IEC61215/IEC61730/IEC61701/IEC62716/UL1703

ISO 9001: 品質マネジメントシステム
ISO 14001: 環境マネジメントシステム

ISO14064: 温室効果ガス放出検査
ISO45001: 労働安全衛生マネジメントシステム

Trinasolar

製品

TSM - DEG15M.20(II)

モジュール出力の向上

- ハーフカットセルと特許多数取得のMBB(マルチバスバー)技術により415Wまでの表面出力と20.5%のモジュール変換効率を実現し、 BOS(周辺機器コスト)を削減
- 並列回路構成による電気抵抗の低減とMBB技術による受光面積の増加と光の効果的な反射効果により、高出力を確保
- PERC技術による変換効率の向上

高信頼性

- セル製造プロセスとモジュール材料の最適化により、PID(電圧誘起出力劣化)耐性を確保
- 塩、酸及びアンモニアに耐性あり
- 高温高湿地域での信頼性を証明
- 火災等級Aに適合
- マイクロクラック及びスネイルトレールの発生を最小限に抑制
- 5400Pa正面(積雪、風)荷重と2400Pa背面(風)の荷重性能

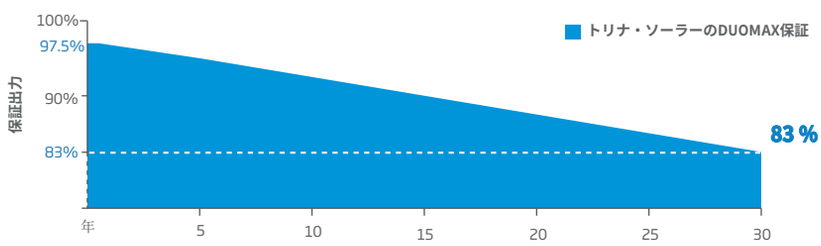
高い発電量

- セル製造プロセスとモジュール材料の最適化により、第三者試験機関が優れたIAM(入射角変更因子)と低照射特性を評価
- 低い温度係数(-0.35%)とNMOT(公称モジュール動作温度)により発電量を増加させ、結果LCOE(均等化発電原価)を削減
- 並列回路構成により影の影響を低減し、動作温度も低減

従来通りの設置方法

- フレーム付きデザインなので、従来工法で架台への取付が可能
- 通常のフレーム付きモジュール同様、運搬の取扱が容易

トリナ･ソーラーのDUOMAX出力保証

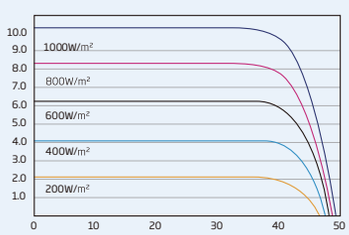


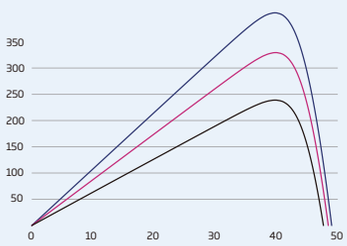
2年目から30年目まで、平均年出力劣化は0.5%未満

	単結晶
	144 セル (6 × 24)
	26.0 kg
	EVA
	IP 68 定格

	41℃ (±3℃)
	- 0.35%/℃
	- 0.25%/℃
	0.04%/℃

-40~+85℃
1500V DC (IEC)
1500V DC (UL)





Trinasolar